

2026年5月29日

報道各位

株式会社いい生活

「いい生活賃貸管理クラウド」セット契約機能をリリース

部屋情報と紐づけて一元管理し、駐車場や付帯設備の管理業務の効率化を推進

不動産業務を網羅するパーティカル SaaS と業務効率を推進する BPaaS (※1) で不動産市場の DX を推進する株式会社いい生活（東京都港区、代表取締役社長 CEO：前野 善一、東証スタンダード：3796、以下：いい生活）は、「いい生活賃貸管理クラウド」において、「セット契約機能」をリリースしたことをお知らせいたします。これにより、部屋情報と駐車場、トランクルーム・倉庫などの付帯設備を紐づけて一元管理し、駐車場や車場付帯設備管理業務の大幅な効率化と省力化を実現します。

新機能リリース

いい生活
賃貸管理クラウド

二重契約などトラブル防止

賃貸借契約と
駐車場・付帯設備が
連携可能に!

自動反映!

解約

解約

トランクルーム・倉庫等

不動産市場に、テクノロジーを いい生活

■ 背景と期待される効果

従来の不動産管理業務において、物件の部屋情報と駐車場、トランクルーム・倉庫などの付帯設備の契約情報は、別々の台帳や異なるシステムで管理されることが多く、管理が煩雑化する一因となっていました。こうした課題は、不動産管理会社の業務負担を増大させるだけでなく、オーナー様の収益低下や、入居者様との信頼関係の悪化に繋がる深刻な問題でした。

今回の機能追加による効果は以下の通りです。

・ 部屋と駐車場の一元管理

部屋の契約情報画面から、どの駐車区画が紐付いているかを一目で確認できます。部屋の契約と同時に駐車場の契約手続きを進めることができ、登録漏れを防ぎます。

・ 駐車場以外の付帯設備の管理

駐輪場やバイク置き場、トランクルーム、倉庫など駐車場以外の付帯設備の管理にもご利用できます。

・ 空き状況のリアルタイム更新

部屋の入退去情報と駐車場の契約情報が連動。部屋の解約手続きを行うと、それに紐づく駐車場の区画も自動的に「空き」として更新され、常に最新の空き状況を把握できます。

・ 契約トラブルの防止

システム上で契約状況が可視化されるため、ヒューマンエラーによる二重契約のリスクを大幅に削減します。これにより、管理会社様はトラブル対応にかかる時間やコストを削減でき、より質の高い顧客対応に注力できます。

■ セキュリティ対策について

情報システムの高度化・複雑化、セキュリティリスクの増大、コスト削減の必要性などから、クラウドサービスの利用が急速に拡大しています。政府においても、クラウドサービスのメリットを最大限に活用し、より効率的で安全な行政サービスを提供するために、クラウド・バイ・デフォルト原則（※2）が推進されています。

「多くのクラウドサービスは、一定水準の情報セキュリティ機能を基本機能として提供しつつ、より高度な情報セキュリティ機能の追加も可能となっている。また、世界的に認知されたクラウドセキュリティ認証等を有するクラウドサービスについては、強固な情報セキュリティ機能を基本機能として提供している。多くの情報システムにおいては、オンプレミス環境で情報セキュリティ機能を個々に構築するよりも、クラウドサービスを利用する方が、その激しい競争環境下での新しい技術の積極的な採用と規模の経済から、効率的に情報セキュリティレベルを向上させることが期待される。」

デジタル庁 政府情報システムにおけるクラウドサービスの適切な利用に係る基本方針 P5 より引用

近年、企業における情報漏洩事件の増加などを受け、情報セキュリティへの注目度が急速に高まっています。このような状況下において、企業の IT インフラは、より強固なセキュリティ対策と事業継続計画（BCP）への対応が不可欠となっています。

※1 BPaaS：Business Process as a Service の略でクラウド上で業務プロセスをアウトソーシングすること

※2：デジタル庁 政府情報システムにおけるクラウドサービスの適切な利用に係る基本方針

https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/e2a06143-ed29-4f1d-9c31-0f06fca67afc/17ef852e/20221228_resources_standard_guidelines_guideline_01.pdf

● いい生活賃貸管理クラウド <https://www.es-service.net/service/management/>

賃貸管理システム「いい生活賃貸管理クラウド」は、管理会社やオーナー様向けのクラウド型賃貸管理サービスです。

物件管理、賃貸契約、入出金管理など、賃貸管理業務のあらゆる業務を一元管理でき、従来紙やエクセルで行っていた管理を1つのシステム内で完結し、仲介会社への情報提供の効率や正確性も大幅にアップします。また、クラウド型のため、常に最新の法改正に対応した機能・システムを提供することができます。

● 株式会社いい生活 会社概要 <https://www.e-seikatsu.info/>

いい生活は「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」ミッションに掲げ、不動産業務クラウドサービス、不動産プラットフォームサービスを提供する不動産テック企業です。不動産市場の法改正やIT化に迅速柔軟に対応し、不動産業務を網羅するフルラインナップのSaaSで不動産市場のDXを推進しています。いい生活は、不動産市場に関連する企業はもちろん日本各地のエリアに寄り添ったソリューションで、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」ビジョン実現を目指します。

- 商号：株式会社いい生活
- 所在地：東京都港区南麻布五丁目2番32号 興和広尾ビル 3F
- 設立：2000年1月21日
- 資本金：628,411,540円（2025年3月末現在）
- 事業内容：不動産市場向けSaaSの開発・提供

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社いい生活 マーケティング本部 広報部

TEL : 03-5423-7836 (平日 9時~18時) E-Mail : contact.pr@e-seikatsu.co.jp